

横須賀ジュニアビレッジ x ソレイユの丘

小中学生が観光活性を目指す「横須賀ジュニアビレッジ」2023年度開講

～ ソレイユの丘と協業し、都市公園で探究学習を開始 ～

グローバルデザインスクール株式会社（静岡県牧之原市、代表取締役：大竹 千広）が運営する横須賀ジュニアビレッジは2023年7月9日（日）より、2023年度の活動を開始します。今年度は長井海の手公園 ソレイユの丘（事業者：エリアマネジメント横須賀共同事業体グループ）と協業し、小中学生向けに都市公園でSDGs達成にも貢献する探究学習の場を提供します。具体的には、小中学生がソレイユの丘で、土づくりからはじめ、ジャーマンカモミールを栽培し、カモミールのエキスを活用した石鹸を企業と一緒に開発し、ソレイユの丘をはじめ、横須賀市内外で販売します。



*写真は、横須賀ジュニアビレッジに参加している小中学生（左写真）と、ソレイユの丘での販売会の様子（中央写真）、昨年度の畑作業の様子（右写真）。

横須賀ジュニアビレッジでは、小中学生が農業ビジネスを通して、横須賀市の課題解決・地域活性に取り組んでいます。これまで、横須賀市で栽培されている西洋野菜などカラフルな野菜の認知を高め、横須賀市の農業活性に貢献すべく、紫にんじんを使った「横須賀紫にんじンドレッシング」（右写真）を商品化・販売してきました。小中学生が1年間を通して栽培から商品企画、販売まで主体的に経験することで、課題解決力やプレゼンテーション力、チャレンジする力などの「生き抜く力」を育てています。



また、ジュニアビレッジは小中学生の教育の場になるだけでなく、企業研修や体験プログラムの受け入れ、開発商品の販売などを通して関係人口を創出する場にもなってきました。

そこで今年度から、紫にんじンドレッシングの生産に加えて、長井海の手公園 ソレイユの丘と協業し、横須賀市の観光活性・関係人口創出にもつながる商品開発を開始します。小中学生が中心となって、「花」を起点に循環型社会システムを構築し、エシカル商品の開発やエシカルな視点の必要性を発信することで、都市公園の多様な役割と魅力づくりを推進します。

ーソレイユの丘で取り組む7つのテーマー



人々の健康的な生活を確実にするため、正しい生活習慣や健康リスクに関して正しく理解できるようにする。



SDGs達成に向け、学校で学ぶ知識を活用しながら、自分で考え、実践し、乗り越える活動をするすることで、生きる力を身につける。



地域の小中学生はもちろん、市内外の多様な人たちが連携してプロジェクトを進める。



循環型社会システムをつくり、エコでエシカルな視点での商品を開発したり、消費者としての選ぶ目を養う。



自然災害に対する対応力を高めるため、花畑を適切に管理維持する。



生物多様性を考慮した土づくり、花の栽培、商品開発など循環型社会システムを構築する。



多様な年代の子ども達を中心に多世代が参加し、未来を創るプロジェクトを進める。

2023 年度横須賀ジュニアビレッジの初回の概要は以下の通りです。

- 1) 初回日程： 2023 年 7 月 9 日(日) 10:00-13:00
- 2) 活動場所： 長井海の手公園 ソレイユの丘
- 3) 内容： 新規参加者への活動紹介、畑作業、自己紹介タイム 等 (予定)
- 4) 参考 HP 等:

ジュニアビレッジ HP 横須賀ジュニアビレッジ <https://jvglocal.com/base/yokosuka/>

(商品販売サイト) こども商店 <https://jvglocal.thebase.in/>

■本件に関する報道機関からの問い合わせ先

グローバルデザインスクール株式会社 大竹・池井

TEL:045-912-0981 E-mail:support@global-ds.co.jp

<参考>グローバルデザインスクール株式会社の事業概要

本社住所: 〒421-0407 静岡県牧之原市布引原 1076-2

設立 : 2018年7月5日(平成30年)

資本金 : 7,000,000円

事業内容: ①「アグリアーツ®」の理念に基づいた各種人材育成プログラム企画運営

* 小中学生向け次世代イノベーター育成コミュニティスクール「ジュニアビレッジ」

* 企業向け研修・協働プロジェクト「コーポレートビレッジ」

② ビレッジローカルスタートアップ支援事業

③ 販売プラットフォーム事業

■「アグリアーツ®」とは

農業を通じ、子どもたちが地域・農業と触れ合い、世の中とつながり、不確実な未来を生き抜く力を身につける人材育英。自然科学、人文学、科学技術、環境、経営を横断的に学習するリベラルアーツプログラムにより、自分の未来を自分で創ることができる人が続々と育っていくことを目指しています。

【右図】アグリアーツのイメージ図



■「ジュニアビレッジ」とは

小中学生が農業をテーマにビジネスに挑戦するコミュニティスクールであり、アグリアーツ®を実践する場です。

子ども達は、正解のない地域課題に向き合い、自分たちにできることは何か？を考え、行動する体験を年間通じて繰り返していきます。

農業に向き合い生産した農作物で商品企画開発を行い、地域で販売までを行います。自分たちが住む地域を自らの力で成長させていくこの活動は、主体的に動くことの責任感や達成感を経験し“不確実な未来を「生き抜く力」を養っていきます。